

(地 360)

令和 2 年 10 月 14 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

宮 川 政 昭



医薬品等に係る受領文書について（令和 2 年 9 月分）

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医薬・生活衛生局より医薬品等に係る下記の文書が当会宛てに送付されました。貴会宛てに送付させていただいた文書もございますが、それ以外の受領文書につきましては、本会ウェブサイトの薬務対策ページにてご案内しておりますので、貴会におかれましてもご参照いただければ幸甚に存じます。

つきましては、本件につきご了解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

厚生労働省 発出年月日	文書名	日医発
R2. 9. 1	N-ニトロソジメチルアミンが検出されたラニチジン塩酸塩製剤又はニザチジン製剤の使用による健康影響評価の結果等について	(地 304) (法安 62)
R2. 9. 4	新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての電話や情報通信機器を用いた診療等の時限的・特例的な取扱いに関する留意事項等について（薬局での対応）	—
R2. 9. 9	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」に関する通知について	(地 309)
R2. 9. 9	新医薬品等の再審査結果 令和 2 年度（その 3）について	—
R2. 9. 10	「「濫用等のおそれのある医薬品」の適正販売に向けた販売者向けのガイドラインと関係団体等に向けた提言」について（情報提供）	(地 319) (法安 67)
R2. 9. 14	再生医療等製品の承認申請資料適合性書面調査、再生医療等製品の GCP 実地調査及び再生医療等製品の GPSP 実地調査に係る実施要領について	—
R2. 9. 23	新医薬品等の再審査結果 令和 2 年度（その 4）について	—
R2. 9. 25	パリペリドンパルミチン酸エステル持効性懸濁注射液（12 週間隔筋注製剤）使用にあたっての留意事項について	(地 330) (法安 72)

R2. 9. 25	ラブリズマブ（遺伝子組換え）製剤の使用にあたっての留意事項について	(地 337)
R2. 9. 25	ニボルマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（非小細胞肺癌、悪性黒色腫、頭頸部癌、腎細胞癌、古典的ホジキンリンパ腫、胃癌、悪性胸膜中皮腫、高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌及び食道癌）の一部改正について ※1	—
R2. 9. 25	アテゾリズマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（肝細胞癌）の作成及びアテゾリズマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（非小細胞肺癌、小細胞肺癌、乳癌）の一部改正について ※1	—
※1「抗 PD-1 抗体抗悪性腫瘍剤（オプジーボ点滴静注）及び抗 PD-L1 抗体抗悪性腫瘍剤（テセントリク点滴静注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う 留意事項の一部改正について」（日医発第 776 号（保 229）（地 344））に添付し送付済み		

薬務対策室URL http://www.med.or.jp/doctor/sien/s_sien/002058.html

以上

<問い合わせ先>

日本医師会地域医療課 薬務対策室
(担当：野村、湯浅)

TEL 03-3942-6137 FAX 03-3946-2140

E-mail yakumu@po.med.or.jp